



自転車置き場はいつもきれいに

ゆり北

第140号 (13期第8号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

三日間は自力で対応を

阪神から学び、備えを

阪神・淡路大震災から一年がたった。六三〇〇名余の犠牲者と今なお避難所(最近では待機所と呼ばれている)や仮設住宅や公共住宅の仮入居などに十万人近い人々が、生活再建の目途もなく暮らしている。

私たち団地居住者にとっても、被害の実相や公団・役所の対応策についての関心が高かったが、最近はや、薄れてきている様に思える。

そこで私がこの間に神戸で見たこと、シンポジウムなどで聞いたことなどを中心に「なにを学び、なにを備えるか」を考えて見たいと思う。

神戸では、公団住宅は震度七の地域に少なかつたこともあって、市街地住宅の三団地が倒壊したり、一部で傾いた住棟もあったが、大方は被害が少なかった。一方民間マンションでは、比較的新しい建物でも大きな被害を生じているものが認められる。一階部分を駐車場にしているものの、鉄骨造で溶接部分が破断した施工不良の建築物等である。密集地にあるマンションでは、周りからの火が移り全焼したものも見られた。

ライフライン破壊で避難

ライフラインがごとごとくやられたために、躯体自体の損傷の少ない集団住宅の住民も避難所に身を寄せざるを得ない状況が生まれた。自治体の救援活動は、避難所を対象に行なわれたためである。ライフラインの復旧は電気が一番速かったが、漏電による倒壊家屋からの出火も引き起こしている。つづいて電話。上水道は20日、30日間かかっている。水では、飲用、炊事用が確保される様

になって避難所を離れる世帯が多くなっている。しかし、トイレや風呂などの雑用水の不足感は上水道の復旧までは解消しない。特にトイレ用水の不足は深刻であった。

家屋内で家具の下敷きになって死亡した事例も少なくない。高層住宅では、高い階ほど揺れが大きく、家具の転倒がすさまじい様子であった。

生活再建は自力で

この地震にあたって、住宅・都市整備公団は全国から技術職員を派遣して、被害調査、復旧工事にあたったが、施設・設備に限られ、住民の生活援助は地方自治体に委ねられた。給水車も団地自治会の要請で来たが、東京の様に都・区の役割分担が行なわれている場合には連携がどこまで行われるか心配である。また板橋区の職員の半数以上がこの地域に住んでおらず、参集には時間がかかると思われる。神戸市でも当日は三割しか集まらなかった。職員自身も被災者となった者も多いからである。

こうして見ると、発災後三日間ぐらいは自力で対応しなければならな



座屈した民間マンション(灘区)



火災のあと(灘区)

い。そのためには、自治会を中心とする地域の和が日常的に培われている必要がある。幸い「ゆり北」は自治会の組織率が八〇%と比較的高い水準にあること。分譲・賃貸の混合団地であるが、住宅管理組合との協力関係もスムーズである。周辺に学校、公園、道路など空間に恵まれた立地条件にある、などの好条件に恵まれていると思う。

公団・区に望むこと

一方、住都公団が防災体制のパートナーとして自治会を認知し、必要な施設の提供や非常時の権限の委任を考えるべきだと思う。また防災設備の質的、量的向上を図って欲しいと希っている。

又、身近な防災機関である板橋区には、地域防災計画をより細かなものとし、避難場所となっている学校に、飲用水や雑用水の備蓄・供給や仮設トイレの準備などを具体的に進めてほしいと思う。

赤塚新町小学校は、防災モデル校に指定されているが、現時点の備蓄はゼロ、平成八十年の間に整備するとしているのを早めて欲しい。

自治会では関係機関に要請するとともに、「防災マニュアル」を作成している。いざという時には七八七世帯の全てが力をあわせて困難に立ち向かって生活を守っていかねばと改めて考えている。

(吉柳・記)

貸駐車場七〇〇円値上げ

J・S 四月から実施を通告

J・S (日本総合住生活・旧団地サ―ビス) は、平成八年度の駐車場料金改訂団地と値上げ額を通告してきました。

今回ゆり北団地では、一三、〇〇〇円の料金区分の部分について、五、四%七〇〇円の値上げが行なわれ、消費税込みで一四、一一一円となります。なお平成七年四月以降に契約した方については、一年間据え置き平成九年四月からの値上げとなります。

民生委員に

今藤さん、幸島さん

民生委員(児童委員)は、改選期を迎え平成七年十二月から、次の方々が都知事より委嘱されました。今藤 キチさん(七一〇五) 再任 幸島由美子さん(二一三〇三) 新任 任期は三年間です。団地内を分担して、生活上の問題や子ども問題などについて相談を受けることや、高齢者への給付金の配布など区や福祉事務所など行政機関への協力、社会福祉協議会への協力(歳末助け合い、共同募金など)などを行います。

自治会備品を活用して下さい。

自治会では、会員相互の親睦をはかるため、自治会備品の貸出しを積極的に行っています。

貸出しを希望する方は、あらかじめ事務局にお申出下さい。同時期に複数の申込みがあった時は、お互いに調整をしていただきます。

LPガスボンベは一回二百円の使用料をいただきますが他の備品は無料です。

貸出し中に破損したり、部品の紛失を発見した時は、返却時にご連絡下さい。直ちに補修または補充いたします。

自治会備品票

催事用テント	2張
キャンプ用テント(6人用)	4張
〃 (4人用)	4張
コッヘル(鍋やかんセット)	4組
飯盒	8ケ
バーベキュー用鉄板	2枚
ガスコンロ(LP用)	2台
LPガスボンベ(5K)	3基
大鍋 (深ナベなどいろいろなタイプがあります)	5
ハンドマイク	2台
コードリール	4台
投光器	4台
水チ力用ポンプ	5本
自動発電機	1基
その他炊事用具、キャンプ用食器	

一品持ちよりで楽しく

十号棟恒例の新年会

恒例となった十号棟の新年会が今年も開かれました。一月二十日(土)の夜、新町集会所で午後六時から九時半まで楽しいひとときを過ごしました。一世帯がなにか一品、料理を持ちよるといふことで、色々とおもしろい料理がテーブル狭しと並べられま



35人もあつまって乾杯



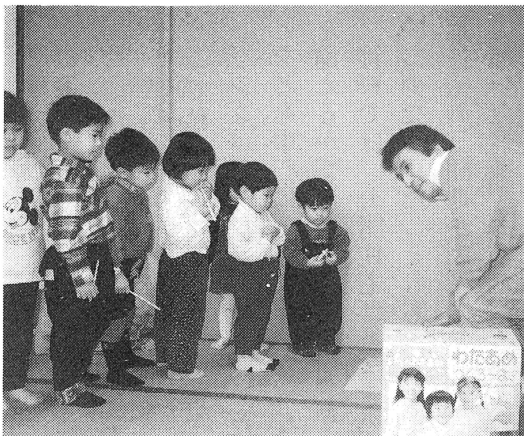
一品もちよりでも、結果は豪華

乾杯のあと、料理をつまみながら歓談し、少しお腹がおちついたあとに、簡単な自己紹介(家族構成・出身地・趣味など)をしました。普段顔をあわせていても、お互いのプロフィールなどは割とわからないもの、このような場で語りあうと親しみも増します。

最後に小生の下手なギターにあわ



自己紹介も楽しく



子どもたちはゲーム

せて「春一番」や「花嫁」などを歌って盛り上げました。今年には家族連れを中心に三十五人の方が参加してくれました。入居当時からいらつしやる方、最近引っ越して来たばかりという方、

色々といらつしやいましたが、楽しく親睦を深められたと思います。

一年に一度の新年会という集まりですが、この一回の集まりで始めてお互いに話をし、それがきっかけであいさつをかわすようになるという方もいます。人と人とのコミュニケーションはなかなか難しいものですが、まずはこのような場が大切なのだと思います。

(広報部・小林記)

立春も過ぎましたが、今年のは厳しい寒さが続きます。そんななかでも自然は春の用意をはじめています。

ゆり北自治会では、団地から歩いて行ける和光市の樹林公園まで春を探しに行こうと陽だまりハイキングを計画しました。ご家族おそろいでご参加下さい。

陽だまりハイキング 3月9日(土)

日時 三月九日(土)
集合 午前九時、五号棟集会所前(ローソク広場)
行先 和光市樹林公園
持ち物 おにぎり程度、水筒
現地では豚汁を作る予定です。
問い合わせ 高橋(五九〇六)、田中(一一六〇四)、吉柳(四四〇三)

頑張ってます ゆりの木会

春に向けて新会員募集中

長寿社会の到来と言われてもう久しい。ゆり北も六五才以上の方が増加しています。こうした中で活躍している団地の高齢者組織「ゆりの木会」にインタビューをしました。

Q ゆりの木会はいつできましたか。
A 団地に入居して一年後の昭和五十九年十月です。

Q 現在の会員数は何人ですか。
A 会員数は五十六名、内訳は男性十七名、女性三十九名です。

Q どんな活動をされていますか。
A 毎月一回の「ゆり木会憩いの日」を赤塚光が丘集会所で開いています。

また毎週日曜日の早朝七時頃から一時間ぐらい、けやき通り(団



夏まつりで大活躍

地北側)の道路清掃を健康維持と奉仕活動を兼ねてやっています。

Q リサイクル活動としてアルミ缶の回収もやっておられる様ですが

A 団地内の粗大ゴミ置場にカゴを



長寿を祝うついで楽しくデュエット

備え付けて回収しています。時々廻って一杯になったら十号棟脇に集積しています。貨物自動車一台分位溜まったら業者に引き取ってもらいます。最近アルミの値が下がってしまいました。年間六万円位になります。会の活動資金に充てています。今後よろしくご協力下さい。

Q アルミ缶回収でなにか注文はありますか。
A ざっと水洗いしていただくに句



早朝からゲートボール

Q 随分活発な活動ですが、今後はどんなことをしていきたいですか。
A 去年は、赤塚溜め池公園の梅見や川越喜多院・蔵づくりの町見学もしました。旅行も年に三、四回行きました。また、世代間交流で保育園でゲームやコマ、お手玉、折り紙もやっています。赤塚ジュニアリーグの会と一緒に道路清掃も行ないました。

Q 見学などもやっているのですか。
A 去年は、赤塚溜め池公園の梅見や川越喜多院・蔵づくりの町見学もしました。旅行も年に三、四回行きました。また、世代間交流で保育園でゲームやコマ、お手玉、折り紙もやっています。赤塚ジュニアリーグの会と一緒に道路清掃も行ないました。

Q 随分活発な活動ですが、今後はどんなことをしていきたいですか。
A 去年は、赤塚溜め池公園の梅見や川越喜多院・蔵づくりの町見学もしました。旅行も年に三、四回行きました。また、世代間交流で保育園でゲームやコマ、お手玉、折り紙もやっています。赤塚ジュニアリーグの会と一緒に道路清掃も行ないました。

Q 随分活発な活動ですが、今後はどんなことをしていきたいですか。
A 去年は、赤塚溜め池公園の梅見や川越喜多院・蔵づくりの町見学もしました。旅行も年に三、四回行きました。また、世代間交流で保育園でゲームやコマ、お手玉、折り紙もやっています。赤塚ジュニアリーグの会と一緒に道路清掃も行ないました。

Q 随分活発な活動ですが、今後はどんなことをしていきたいですか。
A 去年は、赤塚溜め池公園の梅見や川越喜多院・蔵づくりの町見学もしました。旅行も年に三、四回行きました。また、世代間交流で保育園でゲームやコマ、お手玉、折り紙もやっています。赤塚ジュニアリーグの会と一緒に道路清掃も行ないました。

Q 随分活発な活動ですが、今後はどんなことをしていきたいですか。
A 去年は、赤塚溜め池公園の梅見や川越喜多院・蔵づくりの町見学もしました。旅行も年に三、四回行きました。また、世代間交流で保育園でゲームやコマ、お手玉、折り紙もやっています。赤塚ジュニアリーグの会と一緒に道路清掃も行ないました。

編集後記

◇正月気分で一寸気を許したら、あつという間に二月の広報の切りが迫っていた。定期発行はやっぱりしんどい仕事なのです。それなのに広報担当が続いて二人も入院となり、大あわてでまとめました。

◇最近団地のなかで目立つものは、カラスと野良猫である。カラスは大変利口モノで袋の口を縛っておいても上手に破いてエサを確保する。しかし、残骸は風に舞ってあたりを汚してしまふ。ごみを捨てる人は、コンテナの蓋をきちんと掛けて欲しいものだ。

又、野良猫に餌を支える人が跡をたない、ダンボール箱に毛布を準備する人もいます。団地ではペットは飼えないが、野良猫に餌を与えるのは共有スペースで飼っているのに均しい。やめてもらいたいものだが。



踊りも老化防止です